



平成29年8月10日

各位

上場会社名 日本甜菜製糖株式会社
 代表者 代表取締役社長 中村 憲治
 (コード番号 2108)
 問合せ先責任者 取締役管理部長 八巻 唯史
 (TEL 03-6414-5522)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成29年5月12日に公表いたしました平成30年3月期第2四半期(累計)連結・個別業績予想につきまして、下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成30年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する四半期純 利益	1株当たり四半期純 利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	28,000	900	1,100	800	56.57
今回修正予想(B)	28,000	1,200	1,400	1,000	70.71
増減額(B-A)	—	300	300	200	
増減率(%)	—	33.3	27.3	25.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成29年3月期第2四半期)	28,926	1,103	1,273	757	53.65

平成30年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純 利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	26,800	800	1,000	700	49.50
今回修正予想(B)	26,800	1,100	1,300	900	63.64
増減額(B-A)	—	300	300	200	
増減率(%)	—	37.5	30.0	28.6	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成29年3月期第2四半期)	27,672	982	1,109	642	45.47

修正の理由

砂糖事業において、平成28年産原料甜菜の不作によりビート糖の販売数量が減少しましたが、砂糖市況が前回業績予想時の見込みと比べ堅調に推移したこと、販売費等のコスト低減に努めたことにより、上期においては収益が改善する見込みです。また、砂糖事業以外の事業においても、コスト削減等により収益が堅調に推移していることから、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益ともに前回予想数値を上回る見込みとなりましたので上記のとおり修正いたします。

なお、通期の業績予想につきましては、砂糖市況が現時点では下落傾向にあることから、前回発表の予想を変更しておりません。

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上